



「海」 化学はどこに向かうのか

シリーズ 第1回

主催：一般社団法人 日本化学連合

日時：2025年4月28日（月）13:00～17:40

開催：オンライン

参加費：一般 5000円
学生 無料

海の恵みを未来へつなぐ、化学のちから！
海の社会課題を解決する、化学のちから！
皆さんも、海にまつわる化学の最先端研究を、
このオンラインシンポジウムでのぞいてみませんか？

講演プログラム

- 13:00-13:05 開会挨拶 日本化学連合会長 関 隆広（名古屋大学 未来社会創造機構）
- 13:05-13:45 深海インスパイアード化学：化学が先導する持続可能な海洋利用
出口 茂（海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 生命理工学センター）
- 13:45-14:25 海綿動物はなぜ、どのように生物活性物質をつくるのか
脇本敏幸（北海道大学大学院 薬学研究院）
- 14:25-15:05 海水と淡水の塩分濃度差を利用した新規再生可能エネルギーの技術開発
比嘉 充（山口大学大学院 創成科学研究科）
- 15:05-15:15 休憩
- 15:15-15:55 海の豊富な鉱物資源をどう利用して行くのか？
鈴木勝彦（海洋研究開発機構・海底資源センター）
- 15:55-16:35 陸域と海域のつながりに着目した環境技術開発に基づく沿岸・海洋生態系保全
山本光夫（東京大学大学院 農学生命科学研究科）
- 16:35-17:15 脱炭素に向けた藻類のブルーカーボン・カーボンリサイクルへの応用
田中 剛（東京農工大学大学院 工学研究院）
- 17:15-17:40 総合討論/閉会 日本化学連合副会長 林 良雄（東京薬科大学 生命科学部）

Created with OpenAI



参加登録用
QRコード

共催(予定)：化学工学会、クロマトグラフィー科学会、高分子学会、触媒学会、石油学会
日本エネルギー学会、日本化学会、日本ゼオライト学会、日本地球化学会
日本膜学会、日本薬学会

協賛(予定)：化学工業日報社、化学情報協会、日本セラミックス協会、繊維学会

後援(予定)：新化学技術推進協会

協力(予定)：Chem-Station

問い合わせ先：日本化学連合 事務局 E-mail: secretariat@jucst.org

参加登録締切：2025年4月27日（詳細は参加登録サイトでご確認ください）

参加登録は左のQRコードからできます。



事業詳細
(日本化学連合HP)

4月28日 午後 開催

皆様のご参加をお待ちしております。